

# 富士宮西ロータリークラブ 会報



# Rotary



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

国際ロータリークラブ第2620地区 2021～2022年度 RI会長 シェカール・メータ  
会長 今村 一徳 幹事 矢部 英樹



例会場より

例会場 ゲストハウス フォレストヒルズ 例会日 毎週金曜日 月の最終週 夜間  
事務所 〒418-0034 静岡県富士宮市黒田 205-1 ゲストハウス フォレストヒルズ内  
TEL 0544-22-8899 FAX 0544-22-7666 Mail fujinomiyawestrotary@mountain.ocn.ne.jp

## NO. 4 通算 1456 号 2021. 7. 30 (金) 夜間例会

### 本日の予定

夜間例会 (クラブ会員交流のための納涼例会)

### ゲストビジターの紹介

副会長 矢部英樹

なし

### 会長挨拶

会長 今村一徳君

最近家内の実家の母の事で、5月6月7月と毎月、秋田に行く事がありました。6月に、残念でしたが母は老衰で他界してしまい、クラブからお心使いも頂き感謝しております。ありがとうございました。家内の実家は、秋田県南部の湯沢の実家から30分ほど山間に入った羽後町という人口14,000人程の小さな町です。湯沢市は、菅総理出身地でもあり、湯沢の街中には、菅総理の応援ポスターが多くあります。また、近くには盆踊りが有名な西馬音内という小さな町があり、大変穏やかな田舎町です。結婚してから、毎年家内の実家には行っています。いつ行ってもどかで、田園風景が良く、夜空は満点の星空で、夏にはカエルの声、秋には鈴虫のの声だけが聞こえ、一切の車両音や騒音はなく、食べ物も美味しく、訪問の際はいつも自然の中で大変気持ちよく過ごさせて頂いています。家内は近隣の景色は、40年以上経っても全く変わっていないとよく言っています。冬は豪雪地域なので、私は一度しか行った事ありません。以前に行った時、地吹雪を初めて経験し下から雪



が無い上がってくる事を初めて知りました。もちろん数メートル先は全く見えなくなり、車のドアを開けると下から雪が舞い込んできて、走行中はワイパーは腕ほどの氷の柱となり、ヘッドライトがついていてもライトは分厚い氷で覆われ、朝出かける時はお湯をかけなければドアも開かない状況なり、豪雪地区の冬の厳しさを経験しました。それから二度と冬には秋田には行きません。実は富士宮青年会議所に入っていた30代の頃、秋田の実家の近くで美味しい食事のお店を紹介して頂きたくて、湯沢市の湯沢青年会議所の事務所に顔を出し、おすすめのお店を教えてくださいと伺ったら、稲庭うどんの店舗が私共のメンバーのお店なので食べに行ってくださいと言われて、行ってみたら大変美味しく頂き、それから毎年秋田に行くと食事をしております。当時に比べ今では大きな会社になり、秋田県でも有名な稲庭うどんの会社であり、今では関東圏にも出店して銀座に店舗を持っている大企業になっています。2年ほど前に伺った時に、いくつか店舗がある中で徐々に本店に伺ったら、佐藤社長が偶然いましたので、JCの時にご紹介頂いてからいつも美味しくいただいていますと、ご挨拶しまして現在でも何かボランティア活動でロータリーとかライオンズに入っているのですかと、聞きましたら、湯沢ロータリーメンバーとロータリーメンバーですと、話したら急に話が盛り上がり、社長が昼食は済みましたか?と聞かれたので、今から食べようと思っています、とお話したら、佐藤社長が本店隣接にうどん割烹の店舗があるので、そちらで食事してくださいと言われて、なんと準備中だった店舗

【会報委員会】 委員長：伊原謙治 委員：仲亀秀樹 片岡博昌 石田道彦 近藤憲司 斉藤邦男

を、すぐに開いていただき、家族で美味しくうどん割烹を頂きました。佐藤社長も合間に顔を出して頂き、大変楽しく思い出の食事をさせて頂きました。稲庭うどんの佐藤社長とは、JC 時代からはじまり、ロータリーの輪でつながったことに大変感謝しています。実はその時のうどん割烹の店舗で社長から紹介して頂いた地元のお酒ですが、とても飲みやすく、食中酒として好まれるお酒で和食にはよく合いますと言われ、それから気に入り、家族で日本酒を飲む時は取り寄せして頂いています。そこで本日は、納涼会の差し入れとして、わずかではありますが用意いたしました。いつも頂いている吟醸酒と、蔵元でしか販売していない夏の生酒をご用意しましたので良かったら飲んでみてください。また、地元のリンゴジュースもをご用意しましたので、ノンアルコールの方は飲んでみてください。

### 幹事報告

幹事 矢部 英樹君

別紙幹事報告参照

### 出席報告

欠席者 早川英寿 細野芳男 貫名英舜 外木規之

宇佐美量三 渡辺弘光 渡邊奈津実

【備考】仲亀秀樹さんは休会中

	計算会員数	出席	欠席	M U	比率
今週	23	18	8	0	78.26%

### スマイルボックス

●本日のコンペ。準優勝で終わりましたが、楽しめました。  
後藤憲治君

### お祝い・記念日

会員誕生日 渡邊奈津実さん 7月31日

夫人誕生日 細野芳男君夫人 みつ江様 7月31日

会員増強特別賞 赤池次郎君

マイル表彰 加藤康雄君 矢部英樹君 若林眞治君



### 本日のプログラム

納涼例会 担当 親睦委員会 大谷裕也君



片岡博昌君の納涼会スピーチ

みなさん、自分が思っているほど相手は思っていないし、もしかすると忘れられているかもしれない。でも、自分としては胸の中がもやもやしてしまっていることはないで

すか。前の東京オリンピックの年に卒業し、ある人の紹介で東京の菊川町で住み込みで10人ぐらいが、材木問屋に世話になりました。入社2週間前に社長は入院したので、その為奥さんや子供を連れて病院に送り迎えをしました。厳格な会長の下で、木材の教えではなく人生世渡り術や資金作り、運用方法を聞かされました。覚えているわけではない。1年で親父に呼び戻されましたが、濃密な1年でした。退社して間もなく社長は亡くなりました。奥さんは30歳そこそこで店を守り、2人の姑に仕えたわけですからご苦労があったと推察します。私の方も仕事に追われ疎遠になっていきました。仕事が一段落した頃から、一度お線香を上げに行きたいと思っていました。そして覚えているかどうか分かりませんが、奥さんに乗せて奥さんの実家の神田のお寿司屋さんに寄って食べさせていただいた話や、一人娘の「よしえちゃん」の入園面接や、試験の送り迎えなど懐かしい話をしたいものだと思います。長い時間が過ぎてしまいました。その矢先、マラソンで有名な瀬古利彦さんの長男、すばるさんがホジキン癌で34歳で亡くなったことを知りました。私の次男と同じ癌で24歳でした。女房の苦労は並大抵ではありませんでした。すばるさんは闘病中の一番の楽しみはおばあさんとの会話だとパソコンにありまして、そこに痴ほうの始まったおばあさんが小さい写真で写っていました。この人がお会いしたかった奥さんです。要するに、瀬古さんの奥さんが一年間同じ家に住んだ可愛い「よしえちゃん」でした。パソコンの小さな写真でしたけれど、奥さん拝見し、なせかホットしました。今日、ただそれだけの話ですが、このようにしゃべっていくうちに、もやもや和らいできたし、コロナが収まり平和になったら会いに行こうと思うようになり、なんとなく気持ちが軽くなったような気がします…。つまらない話を聞いて頂きありがとうございました。

和やかな納涼会の様子をパチリ、皆さんいい顔してます

